

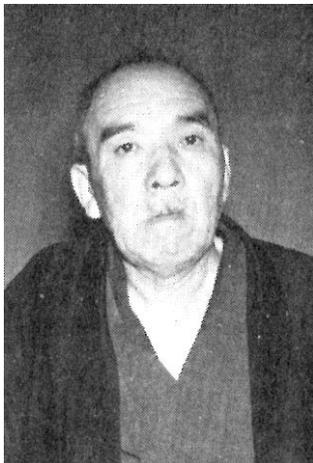
	イベント名	会場/料金	連絡先
1日(月) 10:30~12:00	親子ピクス in 利南	利南公民館 参加費 無料	子ども広場 Tel 22-1760
2日(火) 19:00~21:00	NPO 法人ミルフィーユ みみずくクラブ 「子どもたちとの関わりを見直す ～発達・障害・支援～」講師 亀田良一さん	沼田市保健福祉センター 3階 研修室 参加費 500円	NPO 法人みるふいーゆ 申込は npomilf@yahoo.co.jp まで
6日(土) 8:30 沼田市福祉 センター駐車場	エンジョイフォレスト 新緑の赤城山周辺を散策	参加費 1500円 (当事者 1000円) 昼食・送迎バス・保険含む	NPO 法人こころの応援団 Tel 66-0999(千代田)
7日(日) 10:00~	バラのコンサート	上之町会館、中道通り	バラの街未来塾 090-2630-8756 heart- heart@live.jp
20日(土) 16:00	第9回 虹のコンサート	利根沼田文化会館 小ホール 入場料 1500円	沼田市音楽協会 Tel 22-2095(山田)
21日(日) 10:00~	環境フォーラムぬまた 環境映画の上映、リサイクル工作など	沼田市保健福祉センター 全館	沼田市環境課 沼田環境フォーラム Tel 23-2111
27日(土) 13:00~	月夜野ホテル観賞の夕べ ホテル観賞期間 6/13 ~7/12	矢瀬親水公園	みなかみ町観光協会 Tel 62-0401

野沢寥洲、本名野沢健次郎は、埼玉県春日部市に生まれ、家業の小間物店を嫌って画家を志望し、川合玉堂画伯について学んだ玉堂門下の高弟の一人。帝展に「尾瀬の春」を描いて初入選。その後、院展2回、聖徳太子奉賛展等に入選し、独仏展にも出品、宮内省お買い上げ2回の光栄にも浴した。大東亜戦争で東京日暮里の画室を焼かれ、空襲を避け沼田市下沼田町に疎開、2年後、画家仲間である横山染水の紹介で鍛冶町の正覚寺に寄留。戦後利根美術協会の同人、群馬美術協会創立の尽力、後進を指導した。市内の諸官庁に力作を多数寄贈しており、沼田駅に掲げてある沼田八景の一つ、「雪の上越連峯」の風景もその1枚、また県展の委員としても活躍、地方文化の振興に尽瘁していた。

利根美術協会の創立者の一人、北村明道は、時を得て中央へ去り、そのバトンを受けた野沢寥洲の外交とその手腕は大きに買われていたが、水上奥利根館の壁画制作中、老來の精魂を尽くしきって倒れ、既に一年、為に自然解散の運命かと危惧された協会も、病床に振るう彼の政治的手腕は良く内外の団結力を結集して、土俵際に盛り返して、協会の今日をあらしめた努力は、利根文化誌に特筆すべきである。

利根・沼田人物伝【其の53】 利根沼田美術協会と声優野沢雅子を育てた 野沢寥洲(のようしゆう)

郷土史研究家 高山正



大作完成直前、脳出血で倒れ、左半身不自由となったが、意気衰えず彩管をふるい、師風を墨守して描き続けた。昭和39年6月、76歳でその生涯を閉じた。

「ゲゲゲの鬼太郎」「ドラゴンボール」などの声でおなじみの声優、野沢雅子は、娘であり、小学校3年から沼田女子高校を卒業するまで、沼田に住んでいた。

本年8月、市教育委員会主催による「沼田市ゆかりの芸術家 蘇るアーティスト事業」の第1回として「野沢寥洲展」が予定されている。